

# 光アクセスシステム用 オペレーションシステム

大田 聡\*  
木田等理\*

Operation System for Optical Access System

Satoshi Ota, Toshimichi Kida

## 要 旨

光アクセスシステムでは、昨今のインターネット大容量化に伴い、その運用監視オペレーションシステムの高度化が求められている。三菱電機では、汎用ネットワーク管理マネージャーに自社開発の管理アプリケーションを組み合わせることで、高度な運用監視を提供する光アクセスシステム用オペレーションシステムを開発した。

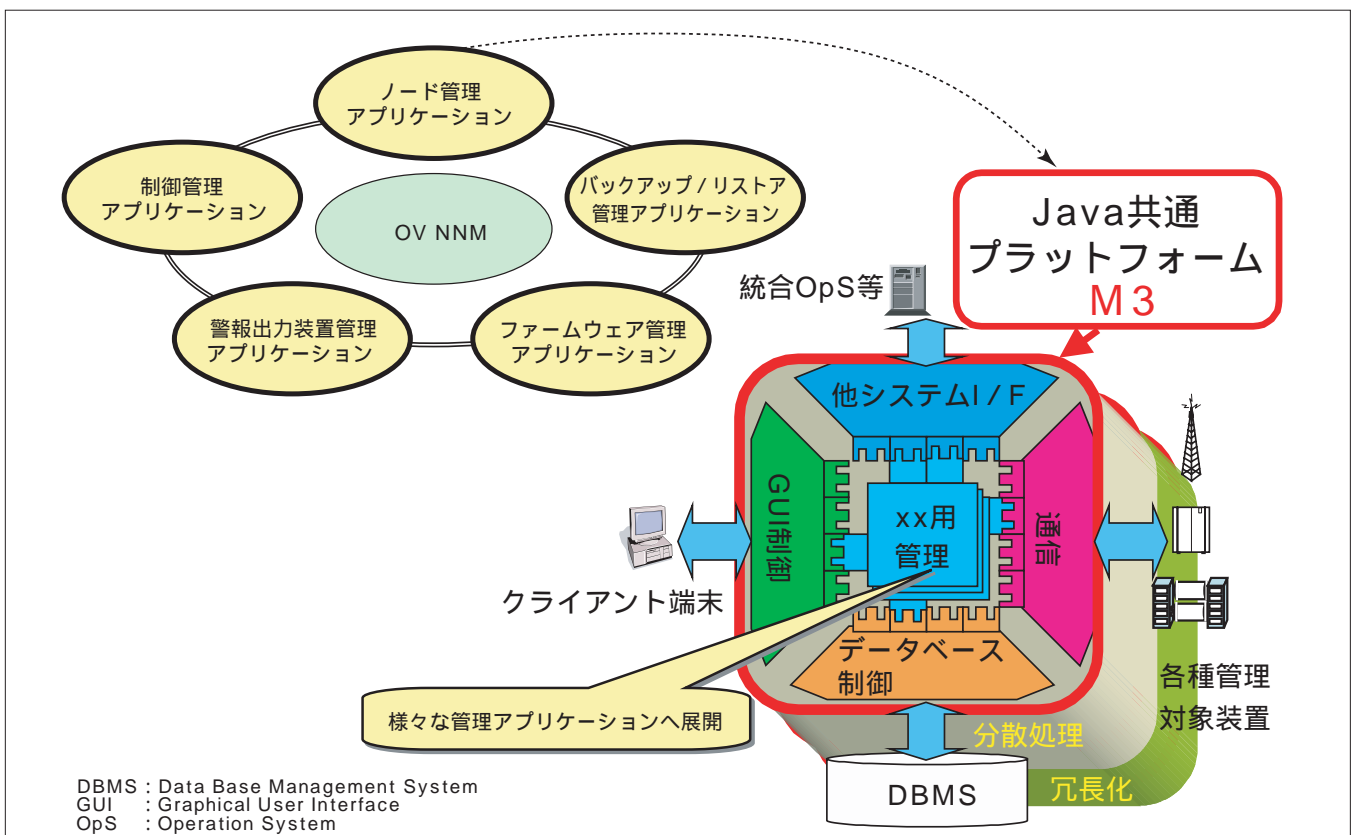
汎用ネットワーク管理マネージャーとしては、HP社製 OpenView Network Node Manager<sup>(注1)</sup>(OV NNM)を採用した。これに自社のオペレーションシステムJava<sup>(注2)</sup>共通

プラットフォームM3(Mitsubishi Management Module)上で開発した各種管理アプリケーションをアドオンすることで、汎用性を損なうことなく、専用の高度な運用監視も提供する。

本稿では、このオペレーションシステムの構成と特長について述べるとともに、Java共通プラットフォームM3での専用アプリケーション開発技術についても述べる。

(注1) OpenView Network Node Managerは、Hewlett-Packard Co.の登録商標である。

(注2) Javaは、Sun Microsystems Inc.の登録商標である。



## 光アクセスシステム用オペレーションシステム

光アクセスシステム用オペレーションシステムは、汎用ネットワーク管理マネージャー OV NNMに自社開発の管理アプリケーションを組み合わせることで、高度な運用監視を提供している。